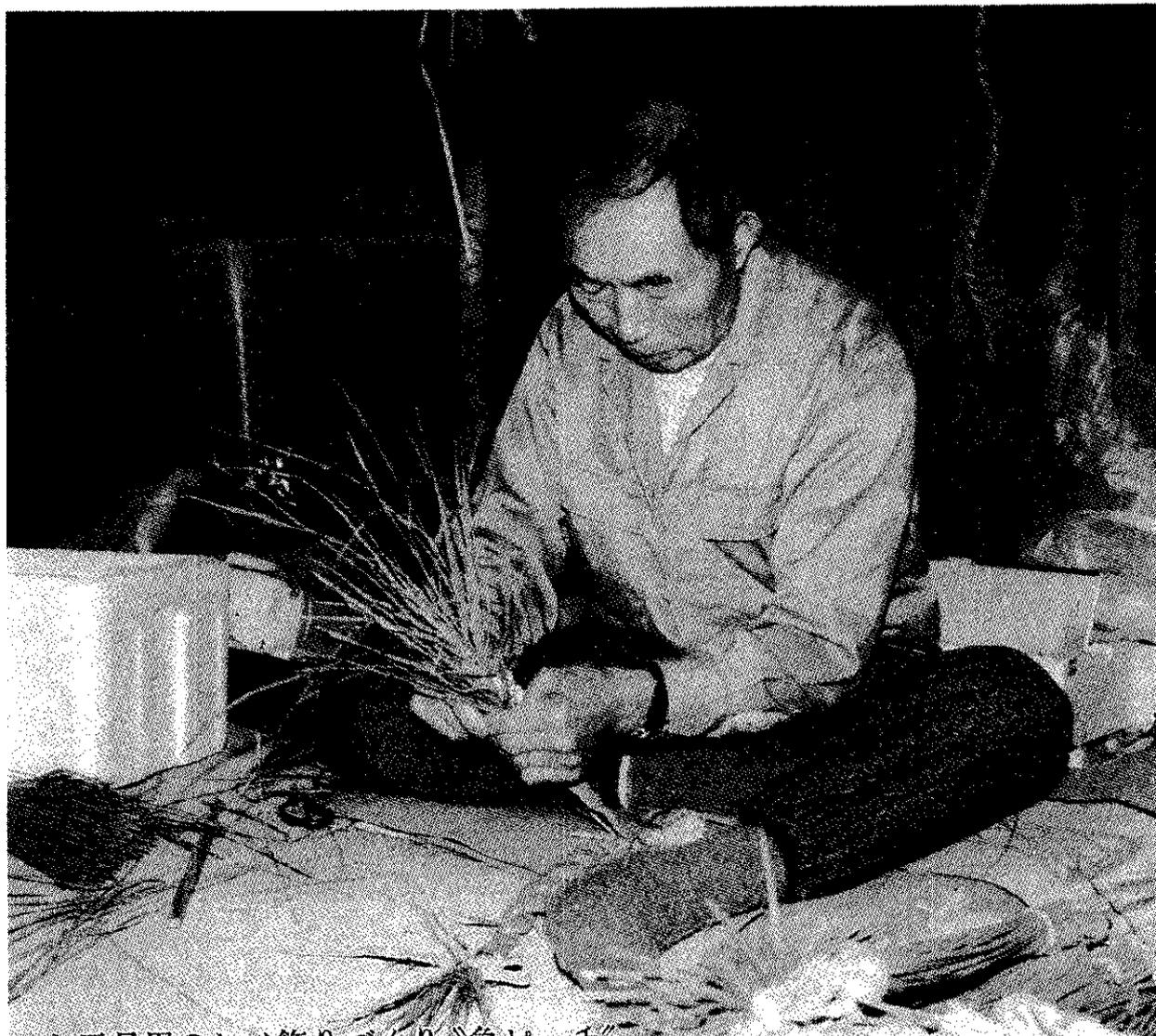


広報
まつのやま 1995年(平成7年) 12月号

No.238 12月10日発行

発行/松之山町役場 〒942-14 新潟県東頸城郡松之山町松之山 編集/総務課 ☎ 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



お正月用のシメ飾りづくり「急ピッチ」

師走を迎え、何かと慌ただしい毎日です。三桶の志賀永吉さんのお宅では、いまお正月用シメ飾りづくりが行われています。志賀さんは毎日、自宅2階の作業場で愛用のランオタを軸にシメ飾りづくりに懸命です。「ワラを硬く結ぶところが一番難しい」と志賀さん。今年中に1,500本を作って仕荷したと頑張っています。集落から注文のシメ飾りもあり、奥さんと一緒に年末までシメ飾りづくりで大忙しの毎日です。

今月号のページ

いま、なぜ農業担い手公社	2~3
冬まで突進の冬将軍	4~5
あだ・フオト・カシメ川信通	8~11
生涯学習のよ	12~13

松之山町農業担い手公社は

農家のみなさんを支援します

新食糧法が十一月から施行され、米の流通も新しい時代へ移り変わろうとしています。しかし、町の基幹産業である農業では荒廃地が年々増加しています。昨年からは準備を進めていた、農業担い手公社がこの春に設立しました。公社から事業内容などをお伝えします。

なぜ農業担い手公社

中山間地はいま、農業の担い手の減少や高齢化などで耕作放棄地の増加等が著しい状況です。この問題を解決する方策として、平成四年から第三セクターによる農業担い手公社の設立が県単事業で始まりました。

この担い手公社は、地域の農業振興を図るための事業で、オペレーターの研修や地域の担い手の育成、農家の農作業の支援活動を行うものです。

平成四年から発足したこの事業は、現在県内で八つの町が実施しており、本年は東蒲原郡の上川村と当町が設立しました。いま町の農業は高齢化と後継

者不足で、いわゆる担い手不在から起因する農地荒廃化の進行や農業を取りまく国内外の厳しい情勢の中にあります。

町の基幹産業は農業であり、水稲が基幹作物として位置付けられています。農地を守り、地域農業の活性化を図り、規模拡大志向農家の育成や新たに担い手となる後継者育成などを進めています。水稲作付面積は年々減少し、労働力も特に若年層が低下しています。

また、高齢化も進み六十五歳以上の人口は町全体の三十三％を占め、三人に一人が高齢者で、これは県下でも二番目の高い水準にあります。

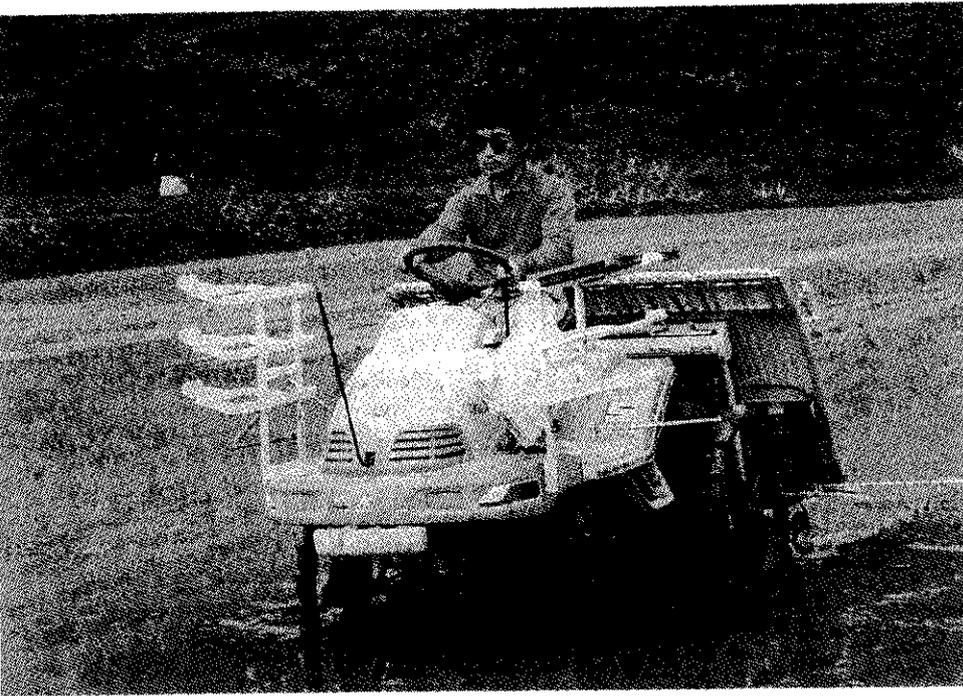
そこで町では公社を設立し、高齢者農家への農業支援を行う

ことにより農地の荒廃に歯止めをかけ、農業の振興を図って行きたいと考えています。

公社設立までの過程

当町の平成三年の水田面積は六三八ha(前年)、うち転作面積は二二三ha(前年)(二〇・八%)。水稲の作付面積は五〇五ha(前年)でした。町の基幹作物として、何としても五〇〇ha(前年)を維持することが重要です。そのため農業改良会議の中で、基盤整備の推進や転作物物の換金化、集団転作等の呼び掛けなど農家の皆さんの協力を得てきました。

しかし、農業従事者の高齢化が進み五〇〇ha(前年)の維持は困難な状況となり、平成六年の水稲作付面積は四六七ha(前年)に減





少してしまいました。

公社設立にあたっては町農業の要態を把握し、懇談会等による周知の説明や管内農機員の所有調査、また農家の意向調査も実施しました。農家への意向調査の結果、農作業委託を希望する農家は七七八戸のうち一二七戸、また作業委託面積も八一ha(町歩)となりました。

これらを放置すればますます作付放棄につながることから、公社設立に向けての予算化や農機員導入計画等を検討、また公社職員を募集しました。今年には三名の職員を採用、オペレーター二名と県農業大学校(二年制)に一名が就学しています。また、町と農協から各一名の職員が出向しています。平成七年二月八日に県の許可

があり、財団法人松之山町農業担い手公社が設立しました。

担い手公社の事業は

- ① 農業担い手育成に関する事業
- ② 農作業の支援に関する事業
- ③ 農用地保全に関する事業
- ④ 農林産物加工等に関する事業
- ⑤ その他、目的達成するために必要な事業

以上の五つが基本的な事業です。前段にも述べたように高齢者を主体に、また農業機械の不備の農家などの水稲基幹作業の支援を担うことにあります。今後は、中長期的に幅広い関係者のご指導をいただきながら課題に取り組む、担い手育成や集落営農、さらには組織化が各地区に誕生することを期待

今年の農作業の受託状況

◇受託戸数	127戸
◇受託水田面積	107.2 ha(町歩)
◇春代かき	31.7 ha(町歩)
◇田植え	11.0 ha(町歩)
◇稲刈り	25.0 ha(町歩)
◇秋代かき	39.5 ha(町歩)

公社の農業機械所有状況

◇トラクター	3台
◇田植え機	2台
	(4条植、5条植各1台)
◇コンバイン	3台
	(2条刈、2条刈グレコン)
	(3条刈グレコン各1台)
◇トラック	2台

しています。そして、町の認定農家と連携を密にし町農業の発展に役立って行きたいと思っております。

特産作物や加工技術も

毎年耕地が荒廃し、このまま見捨てることは町の農業はますます弱体化に進みます。各地区に散在する農地の掘り起こしや整備が必要で、その方を各集落で話し合いができないかと考えています。

その結果によっては、基盤整備等の補助制度を活用し農用地の利用改善を図り、農地集積のための利用権の設定ができる農地保有合理化法人の設立に向け、農業委員会を中心に取り組むこ

とも必要です。

公社は農作業支援だけでなく幅広く農業全般を引き受け、農閑期を利用した特産作物や加工技術の取得で付加価値のある生産にも取り組むたいと考えています。

農作業の委託を希望される皆さんへ

今年四月にスタートした公社ですが、初年でもありいろいろな面で委託された皆さんにはご迷惑をおかけしました。今後はこの経験を踏まえ、受託作業などをスムーズに実施したいと思っております。委託される皆さんにも次のことについてご協力をお願いいたします。

- ① 水田にすべての作業機械が進入できる道路があること
- ② 耕起のみの場合は、水をためない。特に秋のワラ(スキ込)
- ③ 代かきはある程度水をためる
- ④ 田植―田面は出来るだけ平らにし、走り水程度。苗は良質苗とし、苗の運搬の補助が必要です。
- ⑤ 稲刈り―稲の実り具合を観察し、適期の刈取り計画を申し出て下さい。できるだけ要望に従います。中干しや溝切りが重要です。また、稲刈りに時にコンバインのモミ袋の運搬に補助が必要です。

☆稲作は、水管理が重要なポイントです。
☆水田で、硬い所や柔らかい所、障害物のある所などには必ず目印を立てて下さい。
今後、公社に対するご意見やご要望がありましたら遠慮なく申し出て下さい。

平成八年の申し込みは、来年三月中旬ころに取りまとめます。

〈名 称〉
財団法人
松之山町農業担い手公社
〈事務所所在地〉
しづみ農業協同組合
松之山基幹支所内

そこまで来たぞ "冬将軍"



できる体制のロータリー除雪車

十一月九日、役場前で九センチの初雪を観測しました。今年はまだ紅葉が残っていたこともあり、白い雪と紅葉が実に美しく感じられました。これから松之山は白一色の銀世界へと変わります。太陽でキラキラと美しく光る雪、踏み締めるとギョツギョツと楽しい歌声も聞かせてくれる雪、そんな雪も降り積もったときには、私たちの冬の暮らしにさまざまな支障をきたします。冬期間の生活道路を確保することはとても大切なことです。先日、この冬の除雪計画を立てられました。皆さんのご家庭の冬支度は万全でしょうか。

今冬の除雪計画 が決まりました

十一月二十四日、役場において「除雪対策会議」が開催され、この冬の除雪計画について話し合いが行われました。

新潟地方気象台が十一月十七日に発表した、十二月から二月までの三か月予報によると、一月には、冬型の気圧配置が強まり、一時大雪になる恐れがあるものの、期間全体の降雪量は平年並みの見込みでしょう。となっています。どうやら、雪の量はそれほど心配はなさそうです。が、何とんでも大自然が相手です。雪に対する備えは十分に必要です。

十数年前までの冬期間の通勤・通学、営業活動などは大変なものでした。しかし、いまでは除雪機械や除雪体制の整備などに

よりそれも容易となりました。道路除雪は町から委託された業者が行いますが、除雪車も整備点検を終え委託業者に引き渡されました。降雪時には早朝から除雪を開始し、通勤・通学のための道路の確保にあたります。しかし、降雪量などにより必ずしもスムーズに除雪出来ない場合もあります。その場合は、ご

道路に車を 止めないで

除雪の障害となる道路上の夜間駐車は絶対しないでください。なお、車が故障した場合は、むをえず路上駐車するときは、目印をつけ、除雪のときに移動できるように現場に待機するなどしてください。

除雪車には 近寄らない

除雪車や圧雪車の周辺はとても危険です。現場の作業員の指示に従い、絶対に近寄らないでください。また、除雪直後の路面はたいへん滑りやすい状態となっています。転倒してけがなどしないように十分に注意してください。

出入口の雪 各戸で除雪

除雪車が通った後、各戸の入口がふさがることがあります。そのようなときは、ご迷惑ですが各戸で出入口の除雪処理してください。また、除雪作業により破損しやすいものは、あらかじめ囲って補強するなどしてください。

道路に雪を 出さないで

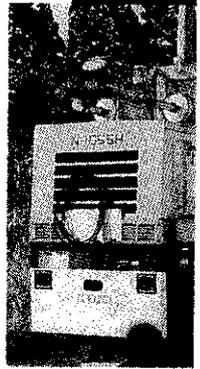
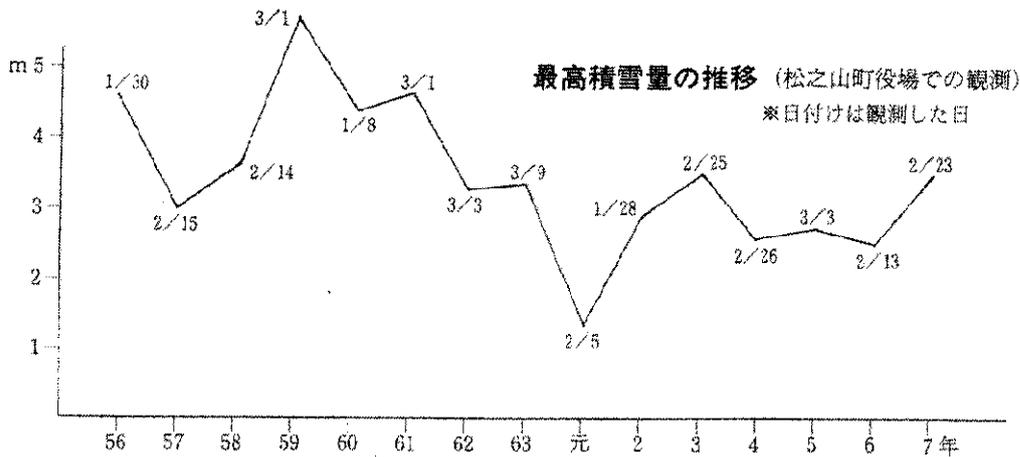
道路に面した家の屋根の雪下ろしは、区長さんなどの指示にしたがって行い、むやみに道路に落とさないようにしてください。なお、道路に雪が落ちた場合は、人や車が通行できるようにしておいてください。

雪国のルールを守りましょう

理解をお願いします。

もうそこまで、冬将軍がやってきています。この冬快適な生活を過ごすためにも、道路除雪等につきましては皆さんのご理解とご協力をお願いします。

今冬の除雪計画は次のとおりです。なお、詳しい除雪計画路線は十一月の下旬に配布しましたチラシをご覧ください。



いつでも出動

国・県道の除雪は三十九・一キロに

国道は三五三、四〇五号線の除雪延長は昨年と同じ十八・九km。県道は、今年四月新たに町道から県道に昇格した松代松之山線(坂下、松口)一・七kmと天水島東川線(天水島、東川)五・二kmが増え、県道除雪延長は二十・二kmとなりました。国道道を合わせると三十九・一kmの道路除雪を実施します。

また二車線、一車線の確保を目標に除雪が行われます。

町道は五十二路線の四十二・八キロ

町道松代松之山線など五十二路線四十二・八kmが行われます。また、圧雪は六十八路線二十七・〇kmで実施します。各地区ごとに配置されている保安要員の皆さんが八台の雪上車を使って行います。

なお、昨年試験的に実施しました松之山から湯山までの歩道除雪は、今年から本格的に行います。その除雪延長は一・七kmとなります。

忘れないで

水道の冬じたくを

こんな場所では

水道の凍結注意

- ◎北向きのところにあるもの
- ◎風当たりの強いところにあるもの
- ◎屋外にあるもの
- ◎むき出しになっているもの
- ◎中高層住宅の高架そうやこれに水を送る給水管など

凍結してしまい

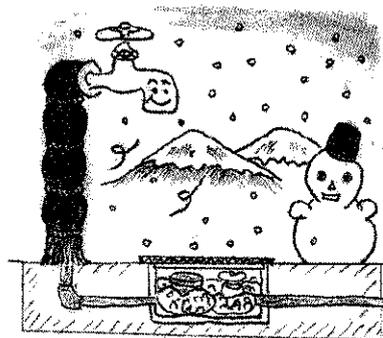
水が出ないとき

- ◎給水管やじゃ口には、布切れや毛布、あるいは専用の保温材を巻き、ぬれないように上からビニールテープをすき間なく巻いてください。
- ◎水道メーターボックス内には、布切れの保温材がぬれないようにビニール袋などに入れて水道メーターを保護するように詰めてください。
- ◎水抜きせん・不凍水せんを使用しているご家庭では、お休み前や家を留守にするとき、忘れずに水抜きをするようにしましょう。

破裂・ヒビ割れ

したときの水道

- ◎水抜きせんを閉めて、破裂・ヒビ割れした箇所には布かテープをしつかりと巻きつけ、応急手当てをしてから、修理を申し込んでください。



万一に備えて、水のくみ置きを

地震、台風、集中豪雨、火災など、万一大きな災害がおこると、突然断水することがあります。

いざというときに困らないように、いつも水のくみ置きをするように習慣づけましょう。非常時の場合、一人一日三リットルの水があれば足りません。また、くみ置き水は三日に一度は取り替えて、三日以上たつたくみ置き水は清掃、洗濯などに再利用しましょう。

上越地区農業委員

研修会に参加して

農業委員 渡辺新一

研修会は十一月二十二日に上越リージョンプラザで開催され、松之山町からは十一人の参加でした。リージョンプラザの近くでは、大きな田をさらに大きくするために基盤整備が盛んに行われていました。

研修内容は、「中山間地域の法人経営」と題し有限会社山波農場の山波家希さんが、「新食糧法で何が変わる」と題し財団法人農政調査園内調査部長の吉田俊幸さんからそれぞれ講話がありました。

山波農場は柏崎市の高柳町よりの地域に位置し、現在の作付面積は三十五ha、自作田が二・二三ha、借入田が三十二・九九haだそうです。松之

山町ではとても想像もつかない規模の面積です。

昭和六十年、脱サラから専業農家としてスタートし、平成四年に法人化で会社を設立。従業員は、家族二人を含め三人とパートが六人で経営しているそうです。

農業機械はトラクター、ダンプ、バックホーまで二十台近くも使用する小さな土建会社並みです。冬期間は除雪を一年収七千万円、私たちに想像もつかない話ばかりでした。

吉田さんの講話は新食糧法で、勉強不足の私にはたいへんむずかしい話ばかりでした。

新食糧法の導入によって、農協改革が問題になってくるようです。他県の農協にくらべると米のPRがだいぶ遅れているようです。新潟のコシヒカリは、まだ大丈夫と安心感があるみたいです。米はこ

れから食味計ではかり食味の良い米、整粒の良い米が高値で取引されるようです。米の販売競争がますます激しくなってくると思われます。

一般的に米の販売ルートを確認している人は、松之山町には非常に少ないと思います。やはり、農協にたよるわけですから産地のPRがたいへん重要なことになるのではと思います。また、これからは生産調整もたいへんな問題になります。高冷地の品種の選択問題も当然でてくることと思えますし、いろいろな問題が出てくるでしょう。

現在、米をたくさん売っている所はコンビニストアだそうですね。特にセブンイレブンが最高で年間六万トンから七万トン、おにぎりやお弁当・冷凍食品で米を売っているようです。

私にはむずかしい話で理解

新名老に 6人を認定

「名老の証」を授与

十一月十三日、「名老百選」の授与式が行われ新たに六人が「名老」に認定されました。松之山の歴史を支えてきた方が、暮らしの中に伝えてきた文化や技術を後世に残して行くこと、七十歳以上の方の中からその道のエキスパートを選び「名老」として認定し顕彰しています。この日、佐藤町長から新名老の一人ひとりに「名老の証」が手渡されました。



高澤 欣一さん(74)
(菊作り・湯本)



小野塚英治さん(73)
(歌舞伎・藤内名)



山岸 尚三さん(73)
(ゲートボール・新山)



山口新一郎さん(84)
(わら工品・湯之島)



高橋平八郎さん(75)
(錦鯉養殖・中尾)



島田 哲夫さん(75)
(囲碁・天水島)

はっぴースマイル

11月に幼児の歯科検診がありました。3歳児で「むし歯」のなかったお子さんを紹介します。



小野塚美咲ちゃん
(湯山・若葉や)



小林 由美ちゃん
(上鯉池・与八)



佐藤 拓人くん
(天水越・半木)



高橋 李句くん
(天水島・半助)



村山わか葉ちゃん
(古戸・新屋)



南雲 美穂ちゃん
(西之前・もんにん)



妻島真樹くん
(湯之島・平八)



樋口 衛くん
(鬼口・坂中)

優良水田の確保のため基盤整備が進む(大字松口地内)



出来ないまま研修会は終り、農業問題に不安を感じてしまいました。
話は変わり、十月二十五日に松代町の「青壮年部稲作部会」九人と松之山町の「やまがさの会」八人、東頸普及セ

松代町の「青壮年部」にくらべ、松之山町の「やまがさの会」は若い人たちがたいへん多くいます。私も「やまがさの会」の一員ですが、松之山町は若い人が農業に力を入れているので、町でも今まで以上に有利な補助事業をたく

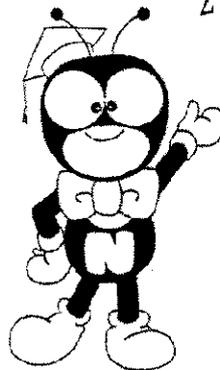
山波農場の主な農業機械

トラクター	4台	(30、53、70、115PS)
田植機	2台	(6、8条)
コンバイン	3台	(4、4、5条)
乾燥機	4台	(50石×4)
4ユニットセルフ	1台	
2ヒダンプ	2台	
フォークリフト	2台	
バックホー	2台	
ブルドーザー	1台	
運搬車	1台	
タイヤシャベル	2台	

さん取り入れて、若いやる気のある人たちに支援していただきたいと思っています。

知って得する 年金知識

2つ以上の年金が
受けられる
ようになったときは...



〈問い合わせ先〉
住民課国民年金担当
☎6-3131(54)

公的年金制度では、「一人一年金」が原則です。支給理由の違う年金を二つ以上受けることになった時には、その中の一つの年金を選ぶ手続きが必要です。たとえば、障害基礎年金を受けていた人が六十五歳になり、老齢基礎年金の支給条件が満たされた時は、老齢基礎年金も受ける権利が発生します。このような時には本人が「年金受給選択申出書」を提出することにより、一つの年金が支給され、他の年金は支給停止されることとなります。

ただし、遺族厚生年金または遺族共済年金を受けている人が六十五歳になり、老齢基礎年金を受ける権利が発生した時にだけ、両方の年金が支給される特別な扱いもあります。
また、「老齢基礎年金」と「老齢厚生年金または退職共済年金」「障害基礎年金」と「障害厚生年金または遺族共済年金」、「遺族基礎年金」と「遺族厚生年金または遺族共済年金」といった組み合わせのように、支給理由が同じ場合は、両方の年金が受けられます。
なお、くわしくは町役場が社会保険事務所でおたずねください。

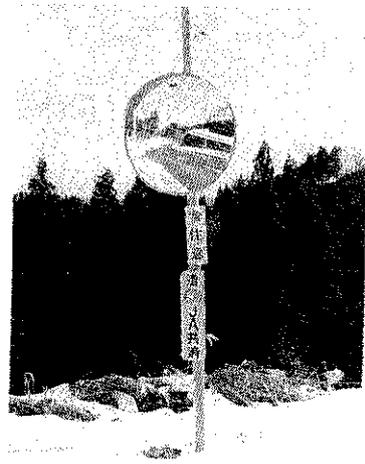
わだいのフォト

皆さんからの話題、情報お待ちしております。

総務課行政係 ☎6-3131 内線23

JA共済から カーブミラー寄贈

JA共済から、町へカーブミラー3基が寄贈されました。これは自賠責共済の交通事故対策事業費から出されたもので、町の交通事故防止対策に役立ててほしいと寄贈されました。カーブミラーは、町内の危険な所に設置されます。



歌や踊りを元気いっぱい披露

町内の保育所でおゆうぎ会

11月22日、松之山公会堂で松之山保育所のおゆうぎ会が行われ、会場にはお母さんやおばあちゃんたちが大勢つめかけました。赤や黄色のかわいい衣裳を身につけた園児たちは、練習してきた歌や踊りを元気いっぱいに演じ大きな拍手を浴びていました。お母さんたちも上手にできた園児たちのおゆうぎを見て、この一年の成長ぶりを感じていたようです。松里保育所は11月29日、浦田保育所は12月7日にそれぞれおゆうぎ会が行われました。



牛肉200キロを心ゆくまで堪能

浦田牛の丸焼き大会に250人

浦田地域は畜産が盛んで、優秀なくびき牛を生産しています。浦田で育った牛肉を食べようと始まった「浦田牛丸焼き大会」が11月12日、浦田地区コミュニティーセンターで盛大に行われました。今年で5回目となった丸焼き大会には、町内外から250人が参加。200kgの牛肉は、前日の夜9時から4交代でじっくりと焼かれました。会場には牛肉の香ばしい匂いが漂い、食べ放題のこの日は心ゆくまで浦田牛の味を堪能していました。



赤い顔の珍客をカメラでパチリ

サル2頭が町内各地に出没

11月5日と6日、町にサル2頭が出没しました。5日のお昼ころ町中心部で確認され、光間方面に移動。こんどは6日の朝8時半過ぎに東川に出没。電線に伝ってやってきた珍客に近所の人たちもビックリ。サルは人間を恐れなかったようで、木に昇ったり30分位民家の近くで遊んでいたそうです。東川の小野塚一男さんはその時の姿をカメラで撮影。その後このサル2頭は、その日の夕方には上鞆池の宝橋あたりで確認されたそうです。(写真提供・小野塚一男さん)





ソフトバレーボール で郡内女性の交流会

11月23日、町民体育館と松之山小学校体育館を会場に郡親善ソフトバレーボール大会が行われ、参加した20チームは熱戦を繰り広げました。

成績は、次のとおりです。

《全国ルールの部》

優勝―四葉クラブA(浦川原村)

2位―四葉クラブB(浦川原村)

3位―安塚菱里(安塚町)

《東頸ルールの部》

優勝―ざ・おね(松之山町)

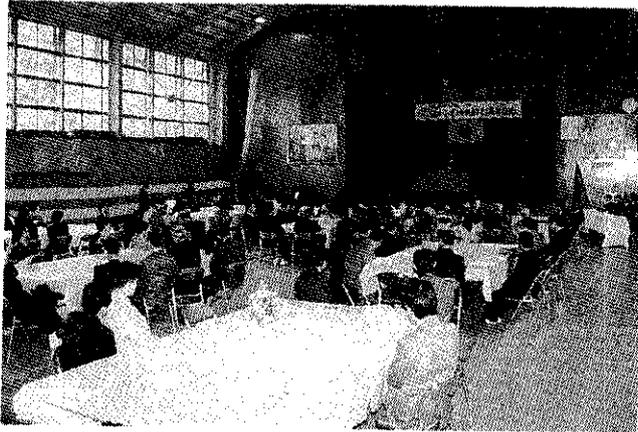
2位―北山ママ(松代町)

3位―ムーミンママ(浦川原村)

地域をあげて120歳の長寿を祝う

浦田小で創立120周年記念式典

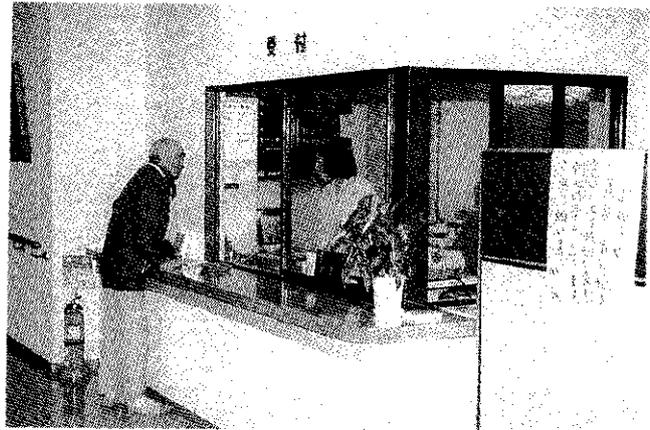
11月14日、浦田小学校(丸山健治校長・児童数32人)で創立120周年記念式典が児童やPTA、旧職員、地元住民ら約130人が参加して行われました。明治8年に創立した同校は、昭和20年頃には500人の在校生を数え、約5,000人の卒業生を送りだしてきました。式典では来賓祝辞や記念品贈呈、また児童代表の喜びのことばが述べられました。児童は伝統の貴さを学び、しっかりと勉強や運動に励んで行きたいと決意を新たにしていました。



改装で明るくなりました

診療所、新しい窓口で業務開始

松之山診療所はこのほど受付窓口を一部改装し、11月25日から新しい窓口で業務を開始しました。これまでの窓口は、お年寄りや車イスの方には少し高く、また窓も小さく不自由でした。今回の改装に当っては、他市町村の医療機関への視察も行い窓口の高さも車イスに対応できる高さにし、窓も広く明るく、そして安全管理にも配慮し利用しやすいように改装しました。最近増えつつある様々な相談にも、一段と応じやすくなっています。



小見征雄さん(中原)のひかり号に最優秀賞

第47回くびき子牛共進会が開催

11月6日、くびき肉牛・養豚協議会が主催する第47回くびき子牛共進会が上越子牛市場で開催されました。この共進会には、佐渡を除く県内各地から36頭が参加、その中から、当町浦田(中原)の小見征雄さんのメスの「ひかり号」とオスの「寿金号」の2頭が最優秀賞を獲得しました。また今年の共進会では、浦田の畜産農家を含むしほみ農協管内は毎回高い評価を得て、優秀賞以上をすべて独占するという好成績を上げました。



⑦ ガンバシ! 青春

村山章子さん (橋詰・重屋)

生年月日 昭和45年7月生まれ
 星 座 かに座
 勤 務 先 ゆきぐに森林組合



来年こそは

自分らしい作品を

私は今、大島村にあるゆきぐに森林組合に通い、事務員として働いています。

短大の保育科で専門を学んできましたが、保育者になって子どもに接することができなくてとても残念であるのが正直の気持ちです。けれども、事務を頑張っていてやってきてようやく二年半がたち、職場の人たちや仕事にもだいぶ慣れてきました。

普段は、個人的には週一回のエアロビクスに参加して汗を流しています。他には、美術同好会に所属していて、自己流に絵を描きます。メンバーは作品を郡展に出品しますが、私も来年こそは、自分らしい作品を仕上げられるよう努めたいと思っています。無理せず、時にはのんびりと休みながら。

シリーズ ⑮ ほくほく線の旅

天然しょうぶ湯

六日町発

六日町からは、天然しょうぶ湯の話題です。

天然しょうぶ湯は、「村おこし事業」の一つとして、平成2年に町民から広くアイデアを募集した結果生まれました。四季を通じて葛蒲湯が楽しめるようにと天然の葛蒲を乾燥させた入浴剤で、粉末の入浴剤とはちよつと違っています。平成4年には「村おこし特産品コンテスト」で全国商工会連合会長賞を受賞しました。発案した清水武さんのお話では、「六日町における観光の目玉でもある温泉と、上の原花葛蒲園のイメージと都会人の自然、健康、ふるさと志向を結び付けました」というのが発想の元のこと。

製造工程はそれほど複雑ではありませんが、葛蒲の色と香り

を保つために乾燥方法やパッケージなどで工夫を重ねました。葛蒲の葉を風干しに入れ浴する習慣は、室町時代からと文献に出ています。江戸時代には宮中でも行われていました。この湯に入ると邪気を払い、心身を清めることができます。という俗言があり、端午の節句には葛蒲湯に入るといふ習慣が、民間にも広く行われて現在に至っています。



蒲湯につかってみるといふのも一興かもしれません。
 六日町企画課

骨髓バンク推進月間

チャンス!

いのちを救えるのは
 あなたかも知れない

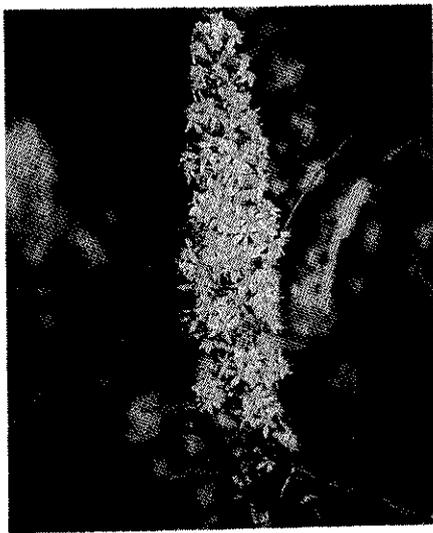


自然が 大好き⑩

アキノキリンソウ (キク科)

日当たりのよい山地に生える多年草。高さ30~80cm。葉は互い違いにつき、長い卵の形をしている。花は穂のようにつき、めしべとおしべがいっしょの両性の花と、ちがう形の花が混じり合って咲く。『松之山の植物』より

10月中旬、道路脇の草むらの中で鮮やかに咲く黄色の花のアキノキリンソウ。やがてやって来る寒い冬を前に、太陽の光りをいっぱい浴び金色に光り輝いていた。



悠ちゃん登場 (2歳4カ月)



伊藤淳一・芳江さん二男
(松之山・柏葉屋)



№.8

こんにちは、ぼくの名前は伊藤悠です。家では、いつも大おじいちゃん大おばあちゃんと遊んでいます。日本昔話のビデオを見るのが好きで、セリフをまねたり歌ったりしています。このまえお兄ちゃんと二人で昔話『さる・カニ合戦』のお芝居をしたよ。ビデオを見てまねしたんだ。ぼくがさる役でお兄ちゃんがカニさん役。セリフもうまく言えたし、おとうちゃんやおかあちゃんたちも「上手だったよ!」とほめてくれました。こんどはお兄ちゃんとどんなお芝居をやるのかな!

【お母さんからの一言】
健康で男らしく、元気いっぱいになってほしいです。

東京事務所 だより

巨大な消費地

十月から十一月にかけて、松之山の物産を販売する機会が何回もありました。

葛飾区では農協と連携、代々木公園では山村留学関係と連携して農産物販売、東京ドームでは加工品を主に販売しました。葛飾との交流は十年以上になり、松之山の農産物を心待ちにしている常連客もできました。

東京ドームで開催されたニュー・にいがたの祭典には三日間で三十二万人の入場者があり、予想を超える売れ行きに商品の補充が追いつかないほどでした。

特にモチとアンボは早々に売切れ、補充体制がしつかり出来ていけば相当売れたと思います。しかし、売切れた商品が来年以降も売れるという保障はどこにもありません。

競合する商品がなければ売りに有利、似た商品が多数あれば圧倒的に消費者が有利です。バブル崩壊とともに価格破壊が進み、消費者の目も敏しくなってきました。

同等な商品があれば安い方を先に買い、不必要な商品の衝動買いも少なくなりました。

また、売れ残り防止の投げ売りにしても製造原価を割ることは絶対できません。

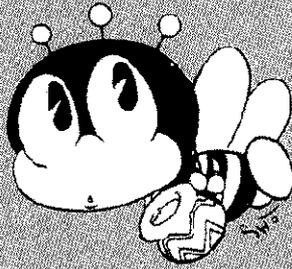
都会の消費動向を正確に把握し、適正な価格を打出せば消費者も納得して買います。

最後に質問ですが、精米した魚沼米1kg八百円、同有機無農薬米1kg千円、消費者としてあなたは買いますか?
(原宿で実際に売っています)

東京事務所 佐藤

№.20





ユ-湯 マイ米 ハート ゆ め ころ

No.19 公民館 ☎6-2265 担当 武田

事業内容

ニコニコ教室

12月のニコニコ教室は、楽しいクリスマス会です。サンタさんがすてきなプレゼントを用意して待ってるよ。チビッコ大集合！

▼期日 12月13日(水)
▼時間 午前9時～11時
▼場所 自然休養村センター



朗読教室

寒い冬も楽しく声を出すことで、心はポカポカ。朗読に親しんでみませんか。

▼期日 12月15日(金)
▼時間 午後8時～
▼場所 自然休養村センター
▼講師 吉川剛尚先生

葛飾区 子供交流会

今年も葛飾区の小学4～6年生70名程度を迎え、松之山の5年生38名と交流会を行います。

▼日程
(12月26日(水))
葛飾区の皆さん到着
民泊先との対面式
(12月27日(水))
開校式
雪上レクリエーション
ワラゾウ作り
(12月28日(木))
スキーレッスン・そり遊び
(12月29日(金))
閉校式
葛飾区の皆さん帰京



ゲレンデと温泉用意してあります！ 松之山温泉スキー場

楽しくなければ生涯スポーツじゃない。松之山の素晴らしい大自然の中でスキーを楽しんでみませんか。12月中旬～4月まで！

リフト料金 1回 200円 半日 1,700円 1日 3,000円
レンタルスキー セット料金 3,000円
ゆうゆうパック 1泊2食でリフト1日乗り放題！ 8,000円
問い合わせ 松之山町観光協会 6-3011

松之山冬のイベント情報

- 12月中旬 スキー場オープン(リフト乗り放題)
- 1月2日(水) 雪上もちつき大会
- 1月15日(水) すみめり祭り、人コ受け
- 1月17日(水)～19日(金) 県中学校スキー大会(アルペン競技)
- 2月3日(土)・4日(日) 第47回松之山スキー競技会
- 2月10日(土)～12日(月) 越後松之山家雪塾
- 3月23日(土) 第4回サロモン&テラーメイド NSTカップジュニアアルペン大会
- 3月24日(日) 松之山温泉スキーカーニバル 第13回カザマカップスキー大会
- 4月21日(日) 第10回松之山温泉クロスカントリースキー選手権大会(大蔵寺高原)



クロスカントリースキー 講習会

とき 12月23日(土)
場所 自然休養村センター 町民グラウンド
時間 10時～15時30分
内容 最新のワクシングテクニック クロノコンピュータ使用方法 滑走実技講習
対象 小中高生CC部員及び指導者
講師 庭野鉄雄氏(十日町総合高校CC部監督)



教科書だけが勉強の材料だなんて思っておる人はおらんかな？

教育資源ってなあに？

勉強の材料は教科書だけでなく、地域に散在するさまざまな施設、事業、人材、資料・情報などはすべて勉強の材料となりうるものです。これらのことを「教育資源」といいます。地域の教育資源を最大限に生かすことが、生涯学習のカギになりそうですね。



教育資源にはどんなものがあるのかな？

- 建物、施設・設備
(例) 学校、公民館、集落センター、病院、郵便局、グラウンド、スキー場など
- 自然環境
(例) 山、川、林、海など
- 風土、伝統文化
(例) 暮らしぶり、名所・名物、偉人の足跡、伝統芸能、伝統行事、文化財・史跡など
- 人材
(例) 学校の教職員、一派有志指導者など
- 事業、資料・情報
(例) 集会、イベント、郷土誌、古文書、教科書など

松之山湯島フライン情報

11月10日(金)、松之山町生涯学習推進本部では上越教育大学教授若井彌一先生(松之山町小谷出身)をお迎えし、「ゆとりくん講演会」を行いました。その中で先生が町作りと生涯学習の推進について述べられたことを紹介します。

- * 松之山町を大好きな住民が増えれば、必然的に生涯学習も振興する。
- * 松之山町の長期的なビジョンの一つの柱として生涯学習をとらえていくことが、町の発展につながる。
- * 他市町村の人が松之山町に学びにくることを楽しみとするような呼び込み型の生涯学習施策が効果的であろう。
- * 町民の一人一人が持っているよさを他の人のために提供していき、お互いに学びあえるようにすることが、町の活力につながる。

みなさんいかがですか？ 生涯学習は自分だけのためだけでなく、明るく活力のある町作りのためにもなるんですね。

新刊図書案内

山の頂の向こうに 体内時計の不思議 カラ	田部井淳子 星川英樹
せんせいひみつやで ゆうれい合宿	松家仁之 鹿島和夫
ぼくの動物訪問記 あしたは元気	石橋洋司 ジェルミ・エンジェル
粉がつくった世界 時代小説・12人のヒーロー ガン再発す	綾野まさる 三輪茂雄 繩田一男 逸見政孝

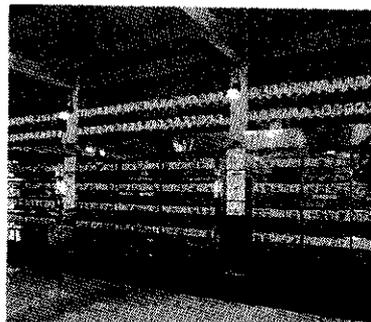
公民館図書をご利用頂きありがとうございます。今年はすでに400冊を超す貸し出しをさせていただいております。読書は心の糧です。公民館においでの際はぜひ借りてみてください。揃えてほしい図書がありましたら一報ください。

生涯学習施設紹介

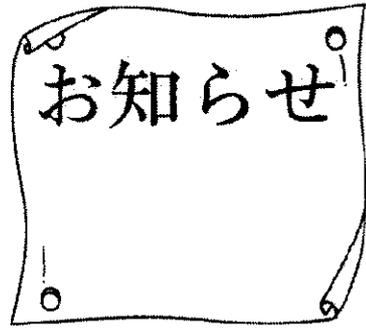
酒づくりに適した米、水、気候、また、越後杜氏の里としても酒にゆかりの深い越後三和村。さまざまな場所が風土に根ざし、重要な役割を果たしてきた酒。「酒の謎蔵」

米と酒の謎蔵

今回は、三和村の米と酒の謎蔵を紹介します。
〔米の謎蔵〕
その昔、米は神への供物であり、ハレの日の御馳走であり、私たちの命の糧でした。「米の謎蔵」には米に対する親しみと理解を深め、日本と世界の米文化を感じとっていただくための豊富な資料が展示されています。



今回は、世界各国の酒文化を面白く学ぶことのできる資料が集められています。
試飲コーナーでは、全国の224種の地酒を試すこともできます。
▼場所 中環城郡三和村大867-1
▼連絡 0255(32)4189
▼休館 毎週月曜日
▼料金 大人500円、高校生300円、小・中学生200円



**所得証明
資産証明
の交付は**

戸籍窓口です

総務課 税務係

事務のOA化により、4月から一般証明は1階の戸籍窓口で証明書を交付しています。証明書が必要な方は、戸籍窓口までお越しください。
なお、奨学金用など様式が定まっているものは、2階総務課税務係で交付します。税務係までお越しください。

**12月4日～10日は
第47回人権週間**

上越人権擁護委員協議会

毎年12月4日から10日までの一週間を人権週間として、皆さんに人権尊重の呼びかけを行っています。

- 今年の人権週間の強調テーマ
「子どもの人権を守ろう」
 - 「いじめ」をしない・させない・見逃さない
 - 「国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう」
 - 「部落差別をなくそう」
 - 「女性の地位を高めよう」
 - 「障害者の完全参加と平等を表現しよう」
- となっています。
お互いに相手の立場を考え、豊かな人間関係をつくりましょう。

**年金教育資金貸付
をご利用ください**

（社）新潟県年金福祉協会
年金教育資金の貸付を行います。ご利用ください。

（融資金額）学生一人につき
厚生年金保険加入中の方
100万円以内

国民年金加入中の方

戸籍手数料が改定されます

◇改定額

事項	種別	現行手数料(円)	改定額(円)
戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	1 通	400	450
除かれた戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	1 通	700	750
戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1	300	350
除かれた戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1	400	450
届出若しくは申請の受理の証明書又は戸籍法第48条第2項の書類に記載した事項の証明書	1 通	300	350
婚姻、離婚、養子縁組、養子離縁又は認知の届出の受理について上質紙を用いた証明	1 通	1,300	1,400

◇改定実施時期 平成8年1月1日



（融資利率）年3・25%
（平成7年11月11日現在）
（返済期間）
8年以内（据置期間は在学期間内で最長4年）
（お申し込み・お問い合わせ先）
（社）新潟県年金福祉協会
☎025-241-6800

**優秀運転者表彰の
申請受付を開始**

交通安全協会松之山支部

平成8年の優秀・優良運転者の表彰申請の受付を行っています。希望する方は印鑑と運転免許証を持参の上、安全協会松之山支部（役場総務課内）までお越しください。

なお、申請用紙は支部事務所に用意しております。
◇申請書の提出期限
平成7年12月20日(火)まで

飲酒運転を追放しましょう

■年末の交通事故防止運動

～12月11日から12月31日まで～

昨年県内では、391件の飲酒運転が発生し38人が死亡しました。このうち酒酔い運転によるものが、55件発生し22人が死亡しています。酒酔い運転が全事故に占める割合は、0.4%に過ぎませんが死者は全体の8%を占めており、死亡事故につながる危険性は20倍にもなります。死亡事故等の重大事故につながる飲酒運転を家庭、職場、地域ぐるみで追放しましょう。



**12月の交通安全
キャンペーン**

平成8年度

保育所入所園児募集

町では、平成8年4月から保育所に入所を希望される園児を募集しています。

3歳児以上の皆さんには案内書を差し上げます。未満児の方については特別な案内を出しませんので、入所を希望される方は1月20日(土)までに各保育所、または役場の住民課福祉係までご連絡ください。

◇各保育所の定員

松之山保育所	45名
松里保育所	45名
浦田保育所	35名

◇入所の基準

・保護者が労働に従事し、幼児の保育に欠ける場合

- ・保護者が疾病などのため、乳幼児の保育に欠ける場合
- ・その他、町長が必要と認める場合



◇保育料

国の基準に基づいた町の基準額表による。世帯の扶養義務者(父母)の課税額によって決まります。

詳しくは、役場住民課福祉係まで問い合わせください。

表彰おめでとう

農林水産大臣感謝状

米生産費調査農家として農林水産統計調査に協力したことにより、福原浩祐さん(小谷・平田)に10月18日、農林水産大臣から感謝状が贈られました。福原さんは継続10年もの長きにわたり、米の生産のために投下した資材や労働時間等について調査協力された功績によるものです。



償却資産の申告は忘れずに

償却資産(営業用の機械など)の納税義務のある方は、毎年1月1日現在所有する資産を町長に申告していただくことになっています。

該当する方は、平成8年1月20日までに必ず申告してください

また、償却資産に該当すると思われる資産を所有しているが、用紙の届かない方、申告書の記入方法がわからない方は役場の総務課事務係(☎6-3131)へ連絡してください。

まつのやま文芸

川柳

開発か保全か野鳥も落ち着かず
 ほどほどの余裕へ趣味の仲間寄り
 空バスが往きも復えりも坂を縫い

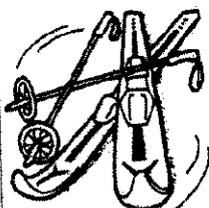
黒倉 草村 正孝(一枚田)

柳友作品紹介

絶景は妻を遠くに置いて撮る
 信念も理に逆らえばただ頑固
 気の向かぬ誘いに一つ持病増え
 厳格な父に誤算の紙オムツ
 子のことに触れると人の親であり

多江子
 亀谷
 富子
 圭子
 竹本

◎皆さんからの作品を募集しています。お気軽に投稿ください。



温泉定休日			
温泉センター		翠の湯	
12月	14	28	冬季休業
1月	4・11	18・25	冬季休業

戸籍の窓

おめでた(出生) (生年月日)

眞見ちゃん} 竹内英則・静江さん
 芽育ちゃん} 湯之島(白屋) 7・10・29

おくやみ(死亡) (死亡年月日)

山岸 勝栄さん 64歳
 光岡(村上) 7・11・3

福原今朝美さん 59歳
 東川(上新田) 7・11・6

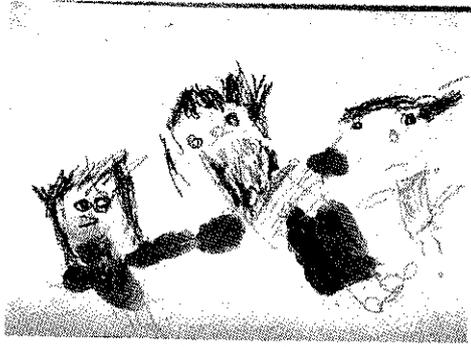
樋口シブミさん 71歳
 中尾(峰崎) 7・11・7

前山 久作さん 79歳
 湯山(不老閣) 7・11・9

村山リエ子さん 82歳
 松口(中村) 7・11・20

※11月1日から30日までの届出分です。
 ※広報に載せてほしくない方は、届出のときに窓口にお話ください。

ぼくの絵 わたしの絵 松之山保育所



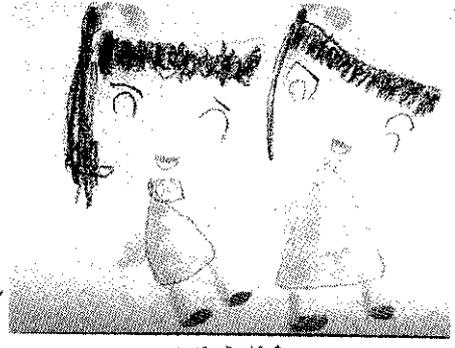
〈うさぎ組〉
 ながさわはなさん
 (松之山・長沢)

おゆうぎ会

おゆうぎ会で、さきちゃんやはるなちゃんとおどっているところです



〈うさぎ組〉
 とみどころさきこさん
 (松之山・駐在所)



おゆうぎ会

おゆうぎ会ではるなちゃんとおどっているところです

- 8日 小・中学校始業式
- 4日 官庁仕事始め
- 2日 温泉スキー場餅つき大会
- 28日 官庁仕事納め
- 26日 葛飾区子供交流会 (29日まで)
- 26日 議会定例会 (26日までの予定)
- 22日 小・中学校終業式
- 19日 リハビリ教室
- ▼12月15日～1月10日の予定
- 29日 視察 埼玉県毛呂山町監査委員
- 27日 農業委員会総会
- 24日 集落総代会、除雪会議
- 23日 郡ソフトバレーボール大会 (町民体育館・松小)
- 21日 民生委員会
- 20日 妙高村議会行政視察
- 19日 山留生収穫祭
- 17日 議会経済建設委員会
- 14日 浦田小学校百二十周年記念式典
- 9日 消防分団査察想定演習 (浦田地区)
- 6日 名老百選選考会
- ▼11月のできごと

こよみ



町の動き

12月1日現在

総人口	3,519人 (-10)
男	1,715人 (-5)
女	1,804人 (-5)
世帯数	1,162戸 (-4)

() 内は前月との比較

編集室から

亥年の今年、春から阪神大震災のほか大きな事件・事故が相次ぎ、歴史の上で大きな年でした。元旦から猛進し、多くの困難な障害物を乗り越えてきた猪もフラフラになりながらもなくゴールです。次の走者ネズミ君に無事にタスキを渡してほしいと思います。▼子どもの頃は一年が長く感じ、早く正月が来ないかと待ち遠しかったものです。しかし、この年齢になると正月が来るのが怖いんです。なんてまた、正月が来るのど。▼この一年を振り返り、健康で過ごせたことが何よりです。寒さも一段と厳しくなりますので、かぜには気をつけましょう。今年も一年間広報紙を応援いただきありがとうございます。来年もまたよろしくお願います。